

# 平成30年度事業計画

## 《事業活動方針》

本市の観光動向は、熊本地震による影響が順調に回復する中、国内外からの宿泊者数、観光消費額とも増加の傾向にあり、インバウンド観光客の動向についても、個人旅行を中心に活発な動きが出てきております。

このような中、本年度につきましては、教育旅行を含む国内外観光客の誘致を引き続き基本としながら、インバウンド観光客への対応や本市観光の中心となっているスポーツ観光の充実、また、2012年度からスタートした記紀編さん1300年事業の総決算として神話事業の一層の推進に努めて参ります。

具体的には、東九州自動車道の陸路、宮崎カーフェリー神戸航路や大分・関西航路による海路、新たに就航した成田・関空を結ぶ空路を最大限に活かし、関東圏や中部圏はもとより、昨年以上に関西圏からの誘客を県内市町村や隣県との広域連携を強めながら事業の一層の拡大と充実に取り組んでいきます。

また、本年度は青島エリアと一ツ葉エリアに加え、宮崎県内の最大の歓楽街であるニシタチエリアの誘客と受入体制をさらに強化していき、併せて、大型の野外イベントも計画されていることから、受入を通して宮崎市のイメージアップにも努めます。

さらに、宮崎県や各種スポーツ団体の協力のもと、平成30年度でキャンプ5年目を迎えるオリックス・バファローズのプロ野球公式戦の開催をはじめ、プロ野球・Jリーグキャンプや東京2020オリンピック・パラリンピック開催に係る合宿等の誘致や受入を推進します。

本年度につきましても、会員の皆様のご協力を頂きながら、県・市をはじめ周辺観光地及び各観光協会との連携を図り、宮崎が有する食・自然・神話・スポーツをはじめとする素晴らしい魅力をさらに全国にアピールし、当協会独自の柔軟な発想から生み出す力を本市の観光の未来創造に生かし、観光客の誘致・受入体制の充実に努めて参ります。

各事業は、公益法人認定基準に準じ、事業グループ毎に分類。

## 公益目的事業

### 公1. 誘致活動事業

#### 1. 観光客誘致拡大事業

東九州自動車道の全線開通に伴い、北部九州からの入り込みが増え、LCC就航など近年の交通網の充実、青島エリア、一ツ葉エリアの誘客事業になど、本市観光を取り巻く状況の変化に係る誘客対策として、旅行会社や雑誌編集者等様々な分野におけるキーマンの招聘や観光キャンペーンの実施を通して、シーズナリティにあわせた旅行商品の造成、雑誌やWEBへの記事掲載等に繋げ、観光PRの推進や集客面等での効果を高め、観光入込客数や宿泊客の増加を目指し、観光客誘致対策の強化を図る。

また、県外からの誘客に繋がるイベント等と連携し、宿泊効果に繋がる取組みや情報発信に努め誘客を図る。

##### (1) 主要イベント連携事業

県外からの誘客に繋がるイベント等と連携し宮崎への誘客を図り、市内宿泊施設の増加に繋がる施策を展開する。

##### (2) 主要旅行代理店集中送客宣伝事業

##### (3) 主要協定旅館連盟助成事業

##### (4) 旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招聘事業

#### 2. 教育旅行支援事業

平成28年に発足した、(公財)みやざき観光コンベンション協会が事務局の宮崎県教育旅行誘致推進協議会の会員と共に県内関係機関が一体となった「オール宮崎」で国内外の誘致受入事業を展開し教育旅行の誘致に努める。宮崎市内に宿泊された方、みやざき元気体験プログラムを利用された方を対象に、平成23年度から実施している教育旅行への補助制度については平成33年度までに誘致決定した学校に対しての宿泊補助を継続していく。

##### (1) 教育旅行誘致補助事業

#### 3. 観光情報発信事業

宮崎市の観光やグルメ、温泉、体験、イベント等の情報を旅行雑誌や新聞掲載、ビジョン広告等の各種媒体を通しての情報発信、キャンペーン展開による幅広い年齢層の観光客へのPRを通して、宮崎への旅の動機づけを喚起させ誘客を図る。

ニシタチの知名度向上を図り、個人をターゲットとしたソーシャルメディアを活用した情報発信や近年多様化する観光客のニーズや情勢の変化を的確に捉えた関西地区でのプロモーションの強化を図り、戦略的な観光誘客と効果的な事業の展開を図る。

##### (1) 観光リゾート情報発信事業

###### ①ニシタチ誘客プロモーション事業<新規>

メディア等と連携したプロモーションを行い、「ニシタチ」の更なる知名度UPに努め、その魅力を全国に発信しながら県内外に広く周知する。更には、「ニシタチ」への旅行商品の販売促進を強化するため、「ぬるいいね、ニシタチ。」のロゴを使用した広告宣伝物を制作し、PRに努める。

###### ②関東地区情報発信

LCC就航など交通網の充実が図られる中、本市の観光情報やイベント情報など各種媒体を通し幅広く発信し、宮崎への旅の動機づけを喚起させ観光誘客と来訪の促進に努める。

会員企業と連携し、都内で観光物産展を催し宮崎の食を広くアピールする。

### ③関西誘客プロモーション事業

神戸フェリー・LCC就航・東九州自動車道開通による交通網の充実を契機に、更なる誘客が期待される関西エリアをターゲットに、各種データを収集・分析し、戦略的な観光誘客に努める。特に20代～40代の男性や家族連れや学生向けの旅行商品造成の支援を行い、地元観光関連事業者等と連携したプロモーションを実施する。

### ④「宮崎で遊ぼう」観光地誘客促進事業

近年の観光客のニーズの多様化に伴い、宮崎県内市町村と広域的に連携し、宮崎市及び県内の観光素材の開発、更なる活用を図り、地域間の周遊性を向上させ、宿泊客増の取り組みを行う。

「宮崎で遊ぼうクーポン」の販売数も年々増加しており、今年度は10,000冊の販売目標とする。

## (2) インバウンド関連事業

### ①外国人誘客みやざきモデル事業

直行便が就航している（台湾、韓国、香港）から更なる誘客を図るため、閑散期に新たに旅行商品を造成し、市内に宿泊された旅行者向けに宿泊施設オリジナルのおもてなし特典に加え宿泊の補助や中心市街地の飲食店や買い物等で使えるお得なクーポンを付与し、個人型旅行の集客に努める。更には、欧米豪をターゲットに、関係機関と連携し宮崎ならではの「神話」や「自然」「食」の魅力を融合させた旅行商品を造成・販売し、インバウンド観光客の集客増と宮崎市での受入体制の強化に努める。また、南九州を周遊する新たな旅行商品の造成やプロモーションを実施し、誘客促進を図る。

## (3) ホームページ情報事業

### ①滞在型観光推進事業<新規>

関係機関と連携し、新たな観光コンテンツを組成するとともに、WEB戦略の構築を図るため、データを基にした観光動向等の分析や、それらの分析結果を基にした観光コンテンツの検討・開発に努め、効果的な情報発信や観光誘客の促進を図る。

## 4. 観光資源活性化事業

県内各観光地と連携を図りながら、本市の魅力ある観光資源を活用した事業や新たな観光素材の開発の視点から、幅広い観光客層をターゲットにした誘客事業を展開する。

神話の舞台となっている一ツ葉・青島をはじめ、日向神話の魅力を効果的に発信し、滞在型観光の推進と、各観光地・施設等の情報を県外の旅行会社や観光関係機関等へPRを図る。

また、宮崎ならではの「自然」「伝統」「文化」「食」等を取り入れた魅力ある体験プログラムを造成し、観光客の誘致に努める。

### (1) 記紀編さん1300年記念事業

「日本をはじめた神々の国宮崎」をキャッチコピーとして神話の舞台となる青島、鶴戸神宮などの観光ルートをはじめ、県内の各観光地と連携を図りながら事業を展開する。

宮崎神宮大祭やMICEを通じた神話のPRやWEBを活用した情報発信を展開し「宮崎の神話」の認知度を更に向上させ、宿泊者数の増加と滞在型観光の推進を図る。

### (2) 宮崎体験旅行誘致活性化事業

## 5. 広報宣伝活動事業

観光客の誘致を推進するため、各地で開催される祭りの参加、観光宣伝物（観光パンフレット、観光カレンダー等）の作成、観光名刺や機関紙等、様々なツールを活用し宮崎の観光地やイベント等の観光情報を全国各地で発信し宮崎への誘客を図る。

### (1) 観光誘致宣伝物作成事業

宮崎市観光案内所をはじめ、各施設で観光客に配布するパンフレット等を作成し、誘致宣伝に広く活用し、宮崎への誘客を図る。また、観光客の旅行中の選択枠を広げ、回遊性や利便性の向上を図り、新たな観光ルートづくりにも努める。

- (2) 宮崎サンシャインレディ観光PR事業
- (3) 誘致活動事業
- (4) 観光名刺印刷
- (5) 機関紙
- (6) まつり交流事業
- (7) 空港歓迎看板掲出事業

## 6. 国内外観光交流事業

中国山東省チンタオ旅游局及び（一社）旭川観光コンベンション協会、（一社）橿原市観光協会との友好盟約締結を機とした交流事業を実施し、本市の観光情報の発信はもとより、国内外からの観光誘客に努めると共に地域経済の発展に寄与していく。

- (1) 海外他友好都市交流事業
- (2) 観光団交流事業

## 公2. 観光客受入体制関連事業

### 1. 観光客受入事業

受入体制の充実を図るため、観光関係者向けに資質向上やスキルアップを目的とした研修会を開催し、来宮した観光客に対し、観光案内等の各種サービスを提供する。併せて、周辺の観光地及び施設等との連携を図りながら、利便性、周遊性の向上に努める。

観光客の滞在時間の増加と満足度を高めるため手ぶら観光を推進し受入体制の充実を図る。

#### (1) 観光インフォメーション管理運営事業

宮崎市観光案内所 青島観光インフォメーション管理運営事業

通年を通して宮崎県内の観光地を案内しより一層の観光宮崎の一助に努め、更なる観光客の受入態勢の充実と利便性の向上を図り、各種サービスを提供する。近年増加傾向であるインバウンドに対する受入体制の充実にも努めていく。

#### (2) 手ぶら観光周遊利用促進事業

宮崎の空・陸の玄関口である宮崎ブーゲンビリア空港、宮崎駅を訪れた観光客に、より宮崎の利便性と満足度向上を図るため、観光庁が推進する「手ぶら観光」に取り組み、受入体制の充実を図り、観光地等における滞在時間の増加に繋げる。

##### ①手ぶら観光

受付場所：宮崎ブーゲンビリア空港、スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y

利用料金：手荷物配送 1,000円/個（宮崎市内のホテルまでの当日配送）

手荷物一時預かり 500円/個（宮崎空港のみ）

#### (3) 青島エリア周遊促進事業

青島エリア滞在の魅力アップの一環として、青島ビーチとこどものくに、道の駅フェニックスを結ぶ車両を運行し、青島の滞在力と周遊性の向上を図る。

#### (4) 観光従事者研修会

#### (5) 渚の交番整備・運営事業

#### (6) レンタサイクル事業

#### (7) 外国人観光客向けバスカード事業

#### (8) おもてなしボランティア事業

## 2. 観光イベント推進事業

観光客をターゲットとした、南国ムードを活かした、魅力ある宮崎の観光資源をPRするイベントの開催や新たな誘客素材の掘り起しと開発を行う。また、新たな観光資源の開発や各種観光行事等の主催団体に対して、補助金等の助成を行い、地域活性化に努める。

### (1) みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業

口蹄疫の翌年から開催されている本イベントは、今年で8回目、17日間とロングランで開催。夏休みの誘客素材として活用し県内外からの誘客に努める。

期 間：平成30年8月3日～19日

場 所：フローランテ宮崎

### (2) 新規事業開発事業

宮崎市の観光の未来を創造するための企画や素材の掘り起しを行い、魅力アップに努めるとともに柔軟な姿勢で新たな事業に取り組む。

#### ①観光誘客イベント時観光PR支援事業<新規>

本市出身のボーカルが所属する人気音楽バンド「コブクロ」がデビュー20周年を記念して、宮崎市生目の杜運動公園で野外ライブを開催。全国からライブ参加者が集まるため、魅力ある宮崎の物産や観光をPRするため「宮崎市観光物産展」を催し、宮崎の観光と食を広くアピールする。

コブクロ結成20周年記念ライブ

期 日：平成30年9月16日

場 所：宮崎市生目の杜運動公園多目的グラウンド 12:30 開場 / 14:30 開演

### (3) みやざき青島国際ビールまつり

### (4) 行事負担金

### (5) フラおもてなし誘客推進事業

### (6) みやざきふるさと食材アピール事業

## 3. スポーツ観光受入事業

プロ野球やJリーグなどの宮崎キャンプ期間中、円滑なキャンプ受入環境を整備する。

キャンプ観戦の観光客の周遊性や利便性の向上に努め、渋滞等の交通対策緩和のため交通体制の整備、観光客の満足度を高める取り組みを行う。また、歓迎ムードを高める、宮崎市内各所での賑わい創出に努める。

### (1) キャンプ受入事業

#### ①プロ野球3球団連携事業

オリジナル3球団連携ロゴマークの入ったグッズなどの製作を通して、県内外からのキャンプ来場者の増加を図り、宮崎キャンプの話題性と3球団のキャンプ地の周遊性を高める。キャンプ期間中は、3球団連携のユニフォームを着用するなど、街全体で盛り上げムードを創出し更なる「スポーツランドみやざき」への集客を通し、観光振興を推進する。

### (2) みやざきゴルフパラダイス事業

11月に開催される「ダンロップフェニックストーナメント」、「LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ」の2大トーナメント、3月末に開催される「アクサレディスゴルフトーナメント」など各トーナメントと連携しながら「宮崎＝ゴルフ」のイメージアップを図る。平成30年度からは、通年で宮崎のゴルフ環境の良さを全国に発信し、閑散期の誘客策にも取り組むため、「みやざきゴルフパラダイス」と称し、新たなゴルフ客向けの宮崎ブランドを構築しゴルフ客の増加に繋がるような施策を展開し誘客に努める。

### (3) スポーツ等合宿・大会誘致受入事業

### (4) Jリーグキャンプ誘致事業

(5) 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

#### 4. スポーツ観光セールス事業

宮崎でキャンプを行うプロ野球やJリーグチームの本拠地においてキャンプ地宮崎のPR及び宮崎キャンプへの誘客を図る。また、旅行会社やスポーツ団体等に対して、宮崎が全国に誇るスポーツ施設について、全国有数の日照時間・温暖な気候などの恵まれたスポーツ環境や支援・受入体制をセールス・アピールし、本市への誘致と受入に努める。

(1) キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業（Jリーグ）

カード：横浜F・マリノス VS 名古屋グランパス

期 日：平成30年8月15日

場 所：日産スタジアム

(2) みやざきスペシャルゲーム開催事業

京セラドーム大阪

宮崎市のスポンサーゲームと宮崎市内の企業団体が合同で2試合を開催。2日間でオリックス球団への表敬訪問や観光プロモーション、物産展を実施。

カード：オリックス・バファローズ VS 東北楽天ゴールデンイーグルス

期 日：平成30年5月12日 ※デイゲーム

※5月13日はキャンプ地宮崎応援隊が実施。

東京ドーム

ジャイアンツ球団への表敬訪問や宮崎市の観光物産展を開催。

カード：巨人 VS 横浜DeNAベイスターズ

期 日：平成30年5月20日 ※ナイトゲーム

福岡ヤフオクドーム

6月29日・30日・7月1日の3試合をホークス球団が中心となり、「みやざきスペシャル DAYS」として開催。宮崎市のスポンサーゲームは1試合。

カード：福岡ソフトバンクホークス VS 千葉ロッテマリーンズ

期 日：平成30年6月30日 ※デイゲーム

(3) スポーツランド情報発信事業

(4) スポーツセールス事業

#### 5. 少年少女スポーツ大会支援事業

少年少女たちが、野球やゴルフのスポーツ大会を通じてスポーツ交歓や交流を図るほか、未来を担う子供たちの健全な育成及びスポーツ振興に寄与することを目的に、ジュニアスポーツ大会の開催及び支援を行う。

(1) みやざきフェニックス・リーグ少年少女野球大会

(2) ゴルフマンス観光推進事業

## 収益目的事業

### 収1. スポーツプラザ宮崎 JERSEY 運営業務

宮崎駅西口拠点施設「KITENビル」の1階で運営する「スポーツプラザ宮崎 JERSEY」では、プロ野球やJリーグなどの商品の販売やキャンプ地みやざきに関連する展示物等を設置し、魅力的な店舗作りを行い、様々なイベントを展開し「スポーツランドみやざき」の情報発信に努める。

また、レンタサイクル貸出しに加え、手ぶら観光サービスを実施し、宮崎のおもてなしの拠点として観光客の受入体制の充実にも努める。

## 収 2. プロ野球公式戦、オープン戦等開催事業

### 1. プロ野球オープン戦等開催業務

#### 法人会計

1. 会議の開催  
総務企画委員会、理事会、定時総会等
2. 観光功労者の表彰
3. 会員管理・交流
4. 企画商品の開発
5. 職員研修

#### その他関連事業（協力会等）

##### 1. プロ野球公式戦宮崎実行委員会<新規>

平成30年度で5回目の春季キャンプを迎える、オリックス・バファローズのプロ野球公式戦を開催。同球団の主催試合は、九州内では初めての開催であり、福良監督、西村ヘッドコーチは共に本県出身である。

カード：オリックス・バファローズ VS 北海道日本ハムファイターズ

期 日：平成30年8月28日 ※ナイターゲーム

場 所：KIRISHIMAサンマリスタジアム宮崎

特別協賛：WASHハウス（株）

<実行委員会構成団体>

宮崎県・宮崎県教育庁・宮崎市・延岡市・串間市・

（公財）みやざき観光コンベンション協会・（公社）宮崎市観光協会・（株）テレビ宮崎

##### 2. 球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会

既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化、キャンプ期間の実践形式の練習環境の充実を図り、他県でキャンプを張るチームへも宮崎での練習試合開催を呼び掛け参加の依頼を行う。プロ野球キャンプが沖縄県に一極集中する中、自治体及び団体で構成される「球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会」を構成し開催する。

3. 読売巨人軍宮崎協力会
4. 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会
5. オリックス・バファローズ宮崎協力会
6. Jリーグ等宮崎協力会
7. みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会
8. 渚の交番青島プロジェクト実行委員会

青島ビーチセンター指定管理業務

青島海水浴場管理運営業務

青島ビーチ魅力アップ事業

青島ビーチパークの開設

期 間：平成30年4月20日～9月30日

場 所：青島海水浴場 渚の交番東側公園内